## あおい通信 第 103 号



しつ民部状めたやにたとたし再いロロ たて党原況た方めつ。友核か稼てがのま いの発に・がるい核対のも働はい時た る賛ぜつ原いえて燃のゴミ出Gい期 K と否ロい発いだ 料立主再来そしに泉

 ゴをと。は政をや将政にいとうく動即発

|  |  |
| :---: | :---: |

## レ間 静時 <br> てしたと <br> でにサわ前と言ね

書ず午か間昼もていそう見し彼么せの若い言し書す。後に二食らいそし合た女でっ女いまと道。はな十がいたばゲい。のな私ののし映ソ苜まで分終ま私で1は自ム終 人としは，首いたす画コのしするるた仲転とお䊾 がともはい俺と男音•趣 「部暝 に運りつ 間車りと負と顔なは，男楽脳の喔想 入動ました ト時 はの れをしりのずン合っっは

屋久島 1993 年 12 月（自然遺産）登録
縄文杉鹿児島県熊毛群屋久島町

すあを九州 いま まの目平km約三どか 然とわ島界 はつす五高の だん三面積大キの古km位西州産るる樹産九 う山 m 峰小 い。区のきロ島八の置南最の屋 ※ 齢に九

九百＋じ浦袁 時島し一すでは北形ぶ十の ${ }^{\circ}$ 有を百れ十州m六め岳島 間一が用がは約二周キ佐 名は年た号高こもm m 二 らすり京本番百四西百ほ岬 自めい久世


護た樹い可み程の題齢幹り，学 て齢由 はにの たの・齢木能込度調と七周周部一いが来縄大よ観一縄種 だたへ二の性えの査な千の周の九る四は縄岩り光九文と しめ芯千部がで若でつ年大囲真七か千，文杉発課六杉の に部七分浮いい古た以きの鍋六ら年当杉と見長六鹿未の百の上る木木。上さ樹此年とで時し呼さだ年児調古年年し合がのしとな木覚，い縄推とばれつ島査木と代，体融周か推どの助九ら文定いれてた屋 す


に
生白ど残ないり時天分てぞ日脳歌・フ絵 ず残なさました国のきれにドおいラ紙 －て」んす。終気マまのようようきワ紙落のだち働会分ッ゙サす。生てい。健き！い

$\qquad$違遠し
し
し
＂
か い

妄射撃た爆にげ外が初母秘真戦に えがをで 寒さ使演年回のしカさく 長な英州つ太諸ト 雔年 ま砲機の撃星茶階帰そ空にに珠争成そて出食珍其地四つ習生軍頃てと二なそ期り米同て戦国ラ当学卒 しのので機を色段りの襲搭訓湾は功のいたべしの訓キた場の事私しの月りし戦 「仏盟いがを1時す業 た弾後すを付のにが日を載練の益し後まこるく時練口三で九教たま太八，てに日とでまョ侵ののるし が慕方。直け胴出けは寒しし報々た真す。とこわ，を以八日月練ちつ平旦遂日陥中対園し1略ド世事旧加にそ接た体たに土行てた復加日珠 ををと加富行上式露にが中た洋，汇本つ戦立際たロしイ界が制

機三本そ眼の丸時棱での置機て米す響
今がさ士い歩戦は始学の戦大昭も

所み高爆見発中このた。圈空極は 「撃
ぼ気井駅
重にの三其スリ年強

う鶴だは れたるもで葵が


で入制系八れ うい心 いを保爆にアで たる沢 す。隊度の年を戦とつが其る投の撃侵入米後のよの さを大軍挽局心か湧のと下病し入り国にでう方 せ廃学部回はに必き時報し院へしカのラす。に向 る止生のす悪誓ず，私じ火や又京こ爆ジ。飛へ事し，の命る化っやあはて災学，浜 B 冓オ び全次に，徴令たのたつの何いを校新工 25 機の 去速

続た軍予法和です。や機愛た。し夷大帯都1，行逃
で社わ住てたにた出 一鳩黄国栽い入路幡 摇る山外が のい麦でもい子まバい地し路環 居木あ




 しア続に長子手殿えたら場溢珍して境ザ閚車り たル。入がを摺へら銀な所搤してい思づ閈場

茶トにににしつ段いらたく，てた。中盆買に道八
キを明よはたたが密れ松年1私い亭れ。京寺出案的ら がと神れ，またががを代ブに厸いてれて途浜を出委風現 がと神れば富 あたつつがを代ブに庭らて途横出し内風現風出双箱思 あったな桃風出双箱士 また。いつ松と歩がい目ト横発しがとま に来子根山 あせ蕎のたく椅きかって的イ道昔樹

臨•楽 張ごす一利 まな意にで日 マ事 京にをし弟 みムし安り法。体い利す。りし鰠近々約ンは仕就逆予たの兵 たのく全た度三感た用 ${ }^{\circ}$ 約，触近で繥で無事職ら見国四庫 い一乗全いに言に話者 愁運発況しつ定くでのい出睪男庫

 て頂をに羊強員エ 充葵再时京耕す。な筆世四為場ま市
事様けを肉々とリ て話を考窓読 リ程す。に希俵ち人頑をでのの いに決え会の｜の上望退ま兄


た2た外1屋 が時 の のヒの快間 テ い退でス飲宫疲で 席だる が大 がだ䟺残泉 好喫荼 た着だ店で


